

部 局	消防局	補 職	局長	氏 名	小倉 博
-----	-----	-----	----	-----	------

1. 部局の使命

火災や地震などの災害、あらゆる事故から市民の生命、身体、財産を守るため、災害による被害を軽減します。また、市民、事業者、医療機関との連携による「救命力」の向上や広域連携、消防体制の見直しを通じて消防力を強化し、安全で安心なまちづくりを推進します。

2. 使命を遂行するための取組み方針と、それに基づく取組みの総括

方針	取組みの総括
○消防局は、応急対策を中心とした防災を担う行政機関として、消防拠点や消防車両、消防水利などの防災基盤の整備を図り、消防力の確保と救命力世界一の推進など、豊中市にふさわしい市民サービスが提供できるよう取り組みます。 ・マイナ救急の本格実施等により、救急活動の円滑化を図ります。 ・市立豊中病院との連携強化により、新生児救急対応力の向上を図ります。 ○消防力の強化を図るため、近隣市町との消防の広域連携の取組みを推進します。 ・池田市とはしご車の共同運用を実施します。 ・池田市・摂津市と消防救急デジタル無線設備を共同で整備します。 ○災害による被害を軽減するため、年間を通じて研修・訓練を実施するなど、警防体制の強化に取り組みます。 ○地域防災力の育成による自主救護能力の向上や防火対策の強化、消防団の充実強化を図り、災害に強いまちづくりを推進します。 ○上記取組みを効果的に実現するため、人材育成に関する取組みを推進します。 ・NATSをはじめとする都市間交流研修を実施します。 ・部内プロジェクトチームに若手を登用し、活性化を図ります。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	消防の広域連携の推進【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）豊中市、吹田市、池田市、箕面市、摂津市消防通信指令事務協議会による北大阪消防指令センターの共同運用及び能勢町消防事務の受託について、計画等に基づき業務を遂行するとともに、近隣市町と消防の広域連携について検討を進めます。これにより、相互の消防力の強化を図り、住民の安心・安全を向上させます。 ①計画等に基づく消防広域連携業務の実施及び運営管理（通年） ②近隣市町と消防広域連携について検討（通年） ・はしご車の共同運用（池田市） ・消防救急デジタル無線について、池田市・摂津市と共同での更新整備を検討（通年）		
総合計画			
2-3-（2）	消防体制を充実強化します		
基本政策			
74	民間企業や他の自治体と積極的に連携しレベルアップ		

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	「救命力世界一」の取り組みの推進【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）ジュニア救命講習の全校実施やシニア救命講習を促進し、世代に合わせた受講しやすい環境作りを進め、地域に根ざした応急手当普及啓発活動を展開することにより救命手当の一層の普及に取り組み、市民の救命力を高めます。 ①ジュニア救命サポーター事業（通年） ②市民救命サポーター制度（通年） ③シニア救命講習の実施（随時） ④北・南・新千里消防署による応急手当の普及啓発（通年） （２）救急需要対策の推進 ①マイナ救急等による救急活動の円滑化〔拡充〕（通年） ②救急安心センターおおさかの利用率向上の取組み（通年） （３）救急隊員の教育体制の充実 ①指導救命士の指導体制の確立（通年） ②研修体制の充実（通年） （４）感染症対策 ①感染症対策資器材の整備（通年） ②訓練、研修等による知識及び技術の習得（通年） （５）「119救命サポートチーム」を中心とした、119番通報に対する心肺蘇生法などの口頭指導技術を錬磨し、更なる受信体制の充実強化に努めます。 （６）市立豊中病院との連携強化 ①病院搬送連絡技術の向上（通年） ②新生児救急対応力の向上〔拡充〕（通年）		
総合計画			
2-3-	(1) 救急救命体制および防火安全対策を強化します		
基本政策			
0			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	地域防災力の育成による自主救護能力の向上	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）自主防災組織や消防防災協力事業所等への育成支援を積極的に行うとともに、消火・救急・救助などの訓練について、防災訓練ハンドブックやホームページ等での発信を効果的に活用して訓練指導を行います。 また、身に付けた技術を組織や事業所に広めていただくことにより、南海トラフ巨大地震など大規模災害の発生時における豊中市の自主救護能力を高めるとともに新しい情報は市民に幅広く提供していきます。 消防防災協力事業所には合同訓練の実施と防災情報の提供、自主防災組織には、全校区単位における訓練実施のほか、耐震性貯水槽設置の公園における消防団と連携した可搬動力ポンプを用いた初期消火訓練の実施を目標とします。 ①自主防災組織に対する防災訓練や指導（通年） ②女性防火クラブの活動支援（通年） ③消防防災協力事業所等の育成支援（通年） ④少年消防クラブへの育成指導（通年） ⑤市民・事業者への防災普及啓発（通年） ⑥消防団と連携した自主防災組織に対する初期消火訓練の実施（通年）		
総合計画			
2-3-	(1) 救急救命体制および防火安全対策を強化します		
基本政策			
33	生活インフラ防災対策の強化		

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	警防体制の強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 「指揮調査隊」・「特別消火隊」・「高度救助隊」・「特殊災害対策専門班」・「災害対応ドローン隊」を中心とした各分野の知識、技術の向上を図るため、年間を通じて研修、訓練を実施します。 ①指揮調査隊による各種訓練の企画・実施(随時) ②指揮調査隊による調査業務の充実強化(通年) ③特別消火隊による消火技術向上のための研究や訓練(随時) ④高度救助隊による救助技術向上のための研修や訓練(随時) ⑤特殊災害対策専門班による部内研修や訓練(随時) ⑥災害対応ドローン隊による研修や操縦訓練(随時)		
	(2) 南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえ、部隊間や他機関との災害対応連携を強化するため、合同研修や訓練を実施します。 ①指揮・救助・消火・救急の連携した研修や訓練(随時) ②他市消防機関との合同研修や訓練(随時) ③他部局との情報共有や連携の在り方を検討(通年)		
	(3) 消防力を強化するためのICTの活用 ①災害時におけるICTの活用(通年) ②ICTを活用した情報共有(通年) ③ICTを活用した警防作戦室、指令室、現場指揮本部3者間の効果的な連携運用(通年)		
総合計画			
2-3-	(2) 消防体制を充実強化します		
基本政策			
0			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	防火対策の強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）住宅火災による死傷者をなくすため、高齢者・福祉施設関係者への防火対策の普及啓発及び幼児から中学生までの防火・防災意識の普及啓発を推進するとともに、住宅用火災警報器の設置等の火災予防広報を実施します。また、消防用設備等に係る指導や査察の実施により、防火対象物、危険物施設等の防火安全対策を強化します。		
	①高齢者に対する火災予防普及啓発（通年）		
	②福祉施設関係者に対する火災予防普及啓発（通年）		
	③幼児から中学生までの防火・防災意識の普及啓発の実施（通年）		
	④住宅用火災警報器維持管理と設置及び感震ブレーカーの設置促進に係る広報（通年）		
	⑤消防用設備等に係る建築物の計画の審査及び消防用設備等の検査（通年）		
	⑥年度査察計画に基づく防火対象物、危険物施設等の査察（通年）		
	⑦消防法令違反のある防火対象物、危険物施設等に対する是正指導（通年）		
	⑧査察推進員の適正配置等、査察推進施策の実施（通年）		
	⑨予防関係届出等の電子申請、消防用設備等設置に係る事前相談等のICT活用の推進（通年）		
	⑩消防音楽隊による火災予防等広報（通年）		
	（２）北・南・新千里消防署による地域に根差したきめ細やかな消防訓練指導や火災予防広報活動を展開し、市域内における火災の未然防止及び火災による被害の軽減を図ります。		
	①消防署による消防訓練指導や火災予防広報活動（通年）		
総合計画			
2-3-	(1) 救急救命体制および防火安全対策を強化します		
基本政策			
0			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	人づくり・組織づくり【重点】 （１）消防局の使命を遂行するため、「豊中市消防局人材育成実施計画」に基づき、職員を育成し、職員個々のレベルアップや士気の高揚を図るとともに、組織としての災害対応力の強化、仕事の質・成果の向上に繋がります。 ①新人職員研修・管理職養成研修（通年） ②職場研修（通年） ③研修機関研修（通年） ④NATS及び都市間交流研修（通年） ⑤各種資格取得研修（通年） ⑥女性消防職員活躍推進の取組み（通年） ⑦個別の事業、政策課題に対応するための部内プロジェクトチーム等の編成（随時） ⑧消防局人材育成実施計画等の改訂（消防問題検討委員会で検討）（通年） ⑨豊中市消防計画の改訂（随時） ⑩ハラスメント防止研修（通年） ⑪安全運転管理研修（通年） ⑫エンゲージメントを高める取り組み（通年） ・優秀職員や奏功事例などに対する表彰制度の実施（随時） ・部内プロジェクトチーム等に若手職員の参加 ・令和8年（2026年）市制90周年記念事業の実施〔新規〕 ・令和9年（2027年）豊中消防80周年、消防音楽隊設立50周年記念事業の検討 （２）各種研修の実施について、ＩＣＴの活用などデジタル・ガバメントを推進します。 ①オンライン研修（通年）	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画		
	2-3-（2） 消防体制を充実強化します		
基本政策			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	消防団の充実強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき地域に密着した災害活動を実施する消防団の活動を支援し、消防団員の確保の取組みを行うほか、消防団の装備の充実強化を図り、地域の防災力並びに災害対応力を高めます。 ①消防団活動の支援(通年) ②消防団員の育成支援及び資機材等の整備(通年) ③消防団屯所及び車両等の維持管理(通年) ④大池分団屯所の建替え工事委託(通年) ⑤豊島分団屯所の設計業務委託〔新規〕(通年) ⑥消防団と消防局との合同訓練(通年)		
総合計画			
2-3-	(2) 消防体制を充実強化します		
基本政策			
0			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	消防拠点の再整備	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 各消防署及び消防出張所について、計画的に必要な改修や設備の更新を行うことにより、防災拠点としての機能強化及び消防活動の充実強化を図ります。 ①消防拠点再整備について関係部局と調整(通年) ②消防庁舎改修について関係部局と調整(通年) ③消防庁舎の改修(蛭池出張所屋上防水・外壁改修工事、小曾根出張所車庫解体工事)〔新規〕(通年) ④施設環境の改善(浴室、トイレ等)(通年) ⑤消防施設感染防止対策工事の実施(4月～10月)		
総合計画			
2-3-	(2) 消防体制を充実強化します		
基本政策			
0			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
9	変革への取組み	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）はしご車について、池田市と共同運用を実施（令和10年度（2028年度））することにより、はしご車の更新整備維持管理費の効率化を図ります。 ・令和7年度から令和9年度にかけて、共同で運用するはしご車2台の更新整備を実施（緊急防災減災事業債を活用） ・令和10年度 共同運用開始		
	（２）メーカー更新推奨10年が経過した消防救急デジタル無線設備について、広域消防指令情報システムの間接整備の時期に合わせることで池田市・摂津市と共同で更新整備をすることにより、費用の低廉化を図ります。 ・令和8年度 エリアシミュレーション、消防救急デジタル無線電波伝搬調査を池田市と共同で実施 ・令和9年度から令和10年度 関係各市との調整会議 ・令和10年度から令和11年度 消防救急デジタル無線設備更新整備（緊急防災減災事業債を活用）		
	（３）消防問題検討委員会（部内PT）の運用 ・「人材育成実施計画」の改訂等、今後の消防体制のあり方や変革への取組みについて検討を進めます。		
総合計画			
2-3- (2)	消防体制を充実強化します		
基本政策			
74	民間企業や他の自治体と積極的に連携しレベルアップ		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1	ジュニア救命サポーター事業の全小学校での実施 （１）ジュニア救命サポーター事業について、毎年市内全小学校（私立小学校含む。）での実施をめざします。これにより、こどもの頃から命の大切さを学ぶとともに、救命手当の必要性を根付かせ救命力の一層の向上を図ります。		（１）教育委員会や小学校との調整などによる、ジュニア救命サポーター事業の継続的な実施 令和4年（2022年）～	
	総合計画			
	2-3-（1）	救急救命体制および防火安全対策を強化します		
基本政策				
2	0			
	近隣市町との消防広域連携の推進 （１）近隣市町と相互の消防力の強化を図り、住民の安心・安全が向上するよう、消防広域連携を推進します。		（１）池田市とはしご車の共同運用を実施 令和10年（2028年）4月～ （２）池田市・摂津市と消防救急デジタル無線設備を共同で更新整備 令和10年度（2028年度）～令和11年度（2029年度）	
総合計画				
2-3-（2）	消防体制を充実強化します			
基本政策				
	74	民間企業や他の自治体と積極的に連携しレベルアップ		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	市民・事業者との協働の取組みの推進 （１）女性防火クラブ、少年消防クラブ、自主防災組織、消防防災協力事業所の育成支援など、市民・事業者との協働に関する取り組みを推進し、南海トラフ巨大地震など大規模災害発生時における豊中市の自主救護能力を高めます。		（１）女性消防クラブや自主防災組織、消防防災協力事業所等の育成支援による自主救護能力の向上を図る取組みの強化 令和8年（2026年）～ （２）少年消防クラブへの指導による地域防災の担い手育成 令和8年（2026年）～	
	総合計画			
	2-3- (1)	救急救命体制および防火安全対策を強化します		
基本政策				
	33	生活インフラ防災対策の強化		
4	災害対応力の強化 （１）地震やテロ災害等の大規模災害、増大する救急需要、感染症等への対応力を強化するため、人員体制の効率化を図りつつ、救急救命体制の増強を図るほか、人材育成に関する取組み及び消防施設、消防車両等の防災基盤の計画的な整備を進めます。		（１）人材育成に関する取組みの推進 ①消防局人材育成実施計画の改訂（令和9年4月施行予定） （２）救急救命体制の強化を推進 （３）消防拠点再整備に係る課題の検討 （４）消防車両等の計画的な更新整備 （５）大池分団屯所の建替事業（令和9年度（2027年度）中運用開始予定） （６）豊島分団屯所の建替事業（令和10年度（2028年度）中運用開始予定）	
	総合計画			
	2-3- (2)	消防体制を充実強化します		
基本政策				
	0			